

自然エネルギー信州ネット 平成 26 年度 定時総会 議事録

1. 開催日時:2014年6月12日(木)10:30~12:30
2. 開催場所:長野市生涯学習センタートイゴ4階大学習室
3. 出席理事、監事
出席理事数 6人、出席幹事数 1人
出席理事:茅野(会長)、沖野、寺澤、田村、池谷(加藤理事代理)、宮入
出席幹事:高木
4. 出席者数 30名 (委任状を含め議決権のある会員は、正会員数の過半数以上であった)
5. 議長:茅野 實

議長選任までの経過

定刻に至り、進行の宮入事務局長により開会を宣し、続いて茅野会長あいさつ、来賓(長野県環境部環境エネルギー課 長田課長)よりあいさつをいただいた後、事務局推薦により議長の選出を図ったところ、満場一致を持って茅野實が議長に選任され、議案の審議に入りました。

第1号議案 平成 25 年度 事業報告 (資料 1)

第2号議案 平成 25 年度 収支決算報告ならびに監査報告 (資料 2-1、2-2、2-3)

議長の指名にて事務局長より資料の説明があった後、会計について高木幹事より監査の報告がありました。高木監事からは、信州ネットを持続可能な団体とするための運営資金について、太陽光発電であれば5メガワット程度の事業をもって支えなければならないとのコメントがありました。

尚、平成24年度の法人税については、平成25年の総会後に納税し、本年度は未払金として処理。本年度の決算報告において、平成24年度法人税と25年度法人税・消費税を租税公課に計上した旨を事務局より報告しました。収支決算報告についての質疑応答では議場からの発言はなく、25年度の収支決算報告が拍手をもって承認されました。

第3号議案 平成 25 年度 事業計画(案) (資料 3)

第4号議案 平成 25 年度 収支予算計画(案) (資料 4)

議長の指名にて事務局長より資料の説明があった後、質疑応答は議場からの発言はなく、事業計画、収支予算計画ともに原案どおり拍手をもって承認されました。

第5号議案 規約の一部改正について（資料5）

議長の指名にて事務局長よりの説明があった後、質疑応答は議場からの発言はなく、規約の第2条の事務所の所在地の記載変更と、第6条会員の資格喪失規約の追加について拍手をもって承認されました。

その他

・本年度の専門部会活動について

各部会の活動状況と今年度の取組みについて、部会長から報告がありました。

□太陽光部会（部会長代理 中村嘉寿良氏）

プロジェクトの1つである可動式の架台の有効性について検討を行う。

上田市、小諸市、須坂市で公共施設の屋根貸しが始まっている。公共施設の屋根の活用状況について引き続き状況把握を行っていく。

□グリーン熱部会（部会長 中村嘉寿良氏）

グリーン熱証書30万メガジュールを発行した。

小宮山土木との太陽光熱、地中熱システムについて、準備を整えて形にする。

□小水力部会（部会長 丸山幹夫氏）

25年度は川中島の農業用水路にて流量・落差の測定を行い、発電量をシミュレーションした。

本年度11月に開催される全国小水力発電サミットにむけ、実行委員会を発足した。準備・運営等信州ネットの皆さんにボランティアとしてサポートをお願いしたい。詳細が決まり次第案内する。

□バイオマス部会（部会長 田中守氏）

平成25年度は9月に長野県の「山」を考えるシンポジウム（大町市）に薪ストーブ、ペレットストーブを展示。11月に長野県における薪ストーブユーザーに関するアンケート調査を実施。また、小冊子「知って楽しむ薪ストーブ」を刊行した。今年は当冊子の増刷を行いたい。自然エネルギー信州ネットのHPから各部会の活動が随時見られる体制を整えて欲しい。

□政策調査部会、ファイナンス部会、マネジメント部会（部会長代理 事務局 小田切）

平成25年度は毎月1回の頻度で政策調査部会が設けられた。本年度も引き続き、制度や政策における自然エネルギー普及への阻害要因について調査を行う。テーマを決めてマネジメント部会、ファイナンス部会等との共同による勉強会の実施を検討する。

・一般社団法人 自然エネルギー信州パートナーズの活動報告

薪（針葉樹）を活用した薪ボイラー、薪ストーブ展開事業ならびに中山間地（鬼無里）の遊休地を利用した太陽光発電事業の進捗状況について、担当の澤田、山田より報告がありました。

以上、すべての議案の審議を終了し、閉会いたしました。（議事録作成 小田切）